

映画出演111本記念

「GO」「世界の中心で、愛をさけぶ」

吉永小百合 × 行定 熱

すべての夢はゼロから始まる。

北の零年

KITA NO ZERONEN

吉永小百合 豊川悦司 柳葉敏郎 石原さとみ 石田ゆり子 香川照之 渡辺 謙
監督／行定 熱 脚本／那須真知子

『北の零年』製作委員会／東映 テレビ朝日 加賀電子 TOKYO FM 日本出版販売 名古屋テレビ 東映ビデオ 朝日放送 北海道テレビ アップフロントエージェンシー JR北海道 九州朝日放送 広島ホームテレビ
北海道新聞社 サッポロビール ゲオ ブリズム ハーベストフューチャーズ 朝日新聞社 札幌ステラプレイス サークルケイ・ジャパン サンクスアンドアソシエイツ
協力／北海道 夕張市 静内町 浦河町 全日空 製作プロダクション／東映東京撮影所 配給／東映 シネマスクープサイズ www.kitano-zeronen.jp 支援 文化庁

1870年

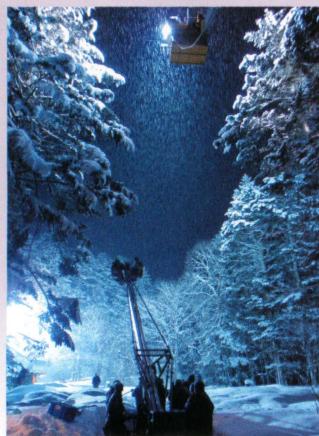
英雄たちの華やかな
活躍の裏に
名もなき日本人たちの
もうひとつの歴史があつた。

何もない大地に
夢のすべてがあると
信じていた546名



日本を大きく激変させた明治維新。移ろう時代の波に翻弄され
てゆくサムライたちの悲哀がそこにはあった。主筋である徳島藩との内乱(庚午事変)
の末、死傷者まで出した淡路・稻田家は明治政府に北海道移住を命じられ、主従546
名は四国の豊穣温暖な美しい島から、半月に及ぶ船旅の末、言葉も凍てつく荒涼とした北の原野に辿り着く。そこには想像を絶する苦難の数々が待ち受けていた。

壮大な物語を背景に、果てしなく続く北海道の空と大地の間に立つのは、日本映画史
に残るであろう豪華俳優陣。極寒の地で開墾の日々に耐え忍びながら、いつ帰るととも知
れぬ夫への愛を貫く貞淑な妻・志乃(吉永小百合)とその愛娘・多恵(石原さとみ)。や
がて札幌へと赴いて行方知れずとなる夫の英明(渡辺謙)。残された二人を陰ながら
見守り助ける謎の男・アシリカ(豊川悦司)。志乃らと共に夢の国建設を目指す稻田
家・家臣馬宮伝蔵(柳葉敏郎)、その妻・加代(石田ゆり子)、農民の指導者・川久保
(平田満)。そして移民団を陰で牛耳ってゆく商人・倉蔵(香川照之)……多彩な登場
人物によるダイナミックな群像ドラマと、時代の激変が産み落とした北海道開拓史の
タペストリーが至高の感動を紡ぎ出す。



豪華キャストが集結し、総製作費15億円を投じる「北の零年」の製作発表当日、邦画では異例の約200媒体、600人の報道陣が詰めかけ、16台のテレビカメラが軒を連ねたことで、本作品に対する期待度と注目度の高さをさまざまと見せつけた。監督は「GO」で各方面からの高い評価を一身に集め、「きょうのできごと」「世界の中心で、愛をさけぶ」と話題作が立て続けに公開になっている行定勲が、初の歴史エンターテインメントに挑戦する。

気温はマイナス15度、2月のこの時期には稀有な大雪の中、北海道・夕張での撮影が開始された。広大な工場跡地等を利用した夕張・鹿島のオープンセットをはじめ、かつて無い規模のロケが敢行された。また先日行われた春・夏篇の撮影では渡辺謙が合流、淡路の美しい思い出を切り取ったシーンにて、麗らかな春風のそよぐ樹齢280年の枝垂桜の下で、吉永小百合と3年ぶりの共演を魅せた……開拓に生きた人々の姿を、その魂と祈りを、雄大なる北海道の四季を通じて描き出す未曾有の大作「北の零年」にご期待ください。



2005年1月15日(土)全国東映系ロードショー